

こがね色の秋深まる

収穫作業急ピッチ

はさがけ作業

稲の収穫作業が終盤に入りました。今年も田植期から続いた不順な天候が、夏には好天続きになり、農家の人たちは日々天気に一喜一憂。刈り取り期に入って、実りの進まない田んぼの状態が深刻になってきました。

十月三日、こがね岳地内の田んぼではバインダーで刈り取った稲の、はさがけ作業が行われていました。「キヨニシキは、まずまずですが、アキヒカリには「たちつほ」（立穂）が多くて、どれくらいとれるかわかりません」と、心配な様子。

近くでは大型コンバインによる収穫作業が急ピッチで進んでいます。



今月の紙面から

- 2面 昭和60年度の町の決算
- 3面 西部農免農道1期工事竣工式
木村良彦選手アジア団体銅メダル
団体 合高男子優勝
- 4面 秋田内陸線開業式典

広報

あいかわ

'86/ 10

342号

昭和61年(1986年)10月20日 第342号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 0186-78-2111

駅前地区に大駐車場

三木田バイパス来年度着工

9月町議会

町議会九月定例会は九月二十日から開かれました。冒頭で畠山町長が行政報告を行い大型駐車場、広域ゴミ処理施設、三木田バイパスなどについて説明しました。

町長の行政報告

あらまし

稲作は作付面積の四三％にあたる五百十二ヘクタールを占めるアキヒカリに「不稔」が発生。農家個人差があるものの、かなりの被害が心配される農家も多く、その技術対応と被害状況の調査にあたっています。

阿仁合線の民営移管による先行開業が十一月一日に決まり、沿線各町村で記念行事を計画。列車利用者の利便と、町の活性化を図るため大型駐車場を建設する方針で、予算を計上しました。駐車場は年内に完成する予定です。

町道の冬期除雪事業については、今年度から民間委託する方針です。合川町建設業協会が町道全線で代行することに内定しています。

松ヶ丘団地の宅地造成事業は、町外から予想以上の申込みがあり、全区画の売却が完了すると、今後の排水施設、墓地造成等の工事費を含めても、多額の剰余金が残る見込みです。

鷹巣阿仁広域市町村圏組合で計画をすすめている広域ゴミ処理施設は「処理能力一日当り六十トン」「一カ所一施設」「昭和六十三年度着工の二カ年事業」とする基本方針

がまとまっています。設置場所は鷹巣町湯車周辺を予定。約十九億円にもなる大事業です。国・県と連携して推進します。

郵便集配業務が十一月三十日から統合されますが、現合川郵便局の敷地建物を町が買収し、旧診療所医師住宅跡地を無集配局用地として売渡しました。合川駅前簡易郵便局は上杉に移転が決まり、用地のあっせんを行いました。

町内民有林の人工林は約二千五百畝。樹齢三十五年以下の林地が大部分であるため、森林総合整備事業、間伐促進対策事業を導入し、さらに、森林組合と一体になって、各集落で講習会を行っています。

昭和六十年度一般会計決算では財政構造の弾力性を計る経常収支比率が八二・五％で前年度と同率。公債費比率は一三・八％で前年度より〇・九％減となり、公債費比率に準ずる債務負担行為分は二・八％で前年度同率です。類似団体の標準値と比較しても、町財政の健全性は確保されています。

国民健康保険特別会計では、医療給付費の増大に対応して基金積立金を取りくずして収支を調整。診療所特別会計では六十九万円余の黒字決算になりました。

次期町長選挙について、今年に入って町内二十五団体から立候補要請があり、八月三十一日には町民千人余りによる私を励ます会から要請を受けました。この際、初心に返って立候補する決意をいたしましたので、その意志を表明します。

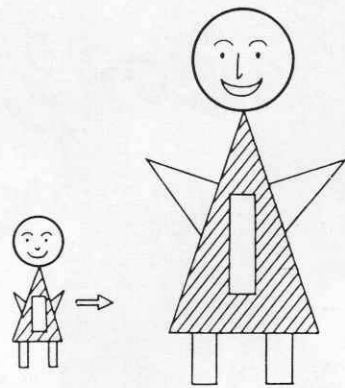
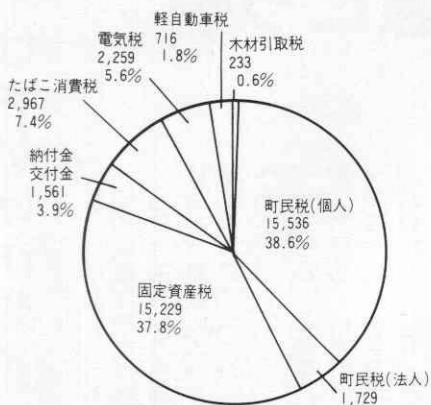
わたしたちの町

人口(男).....4,494人
 (女).....4,813人
 計.....9,307人
 9月中の転入.....11人
 転出.....13人
 世帯数.....2,304世帯
 (9月末日住登録人口調べ)

(町長日記は二面です)

町税(町民1人当り 40,230円)の内訳

単位 円

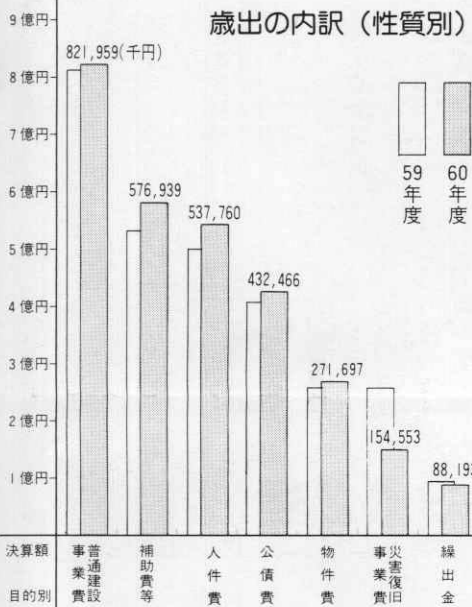


町税 町民1人当り 40,230円
 歳出 町民1人当り 323,438円

歳出(目的別)の内訳

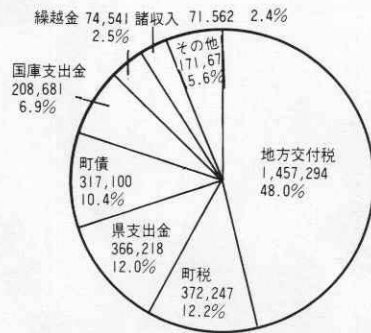


歳出の内訳(性質別)

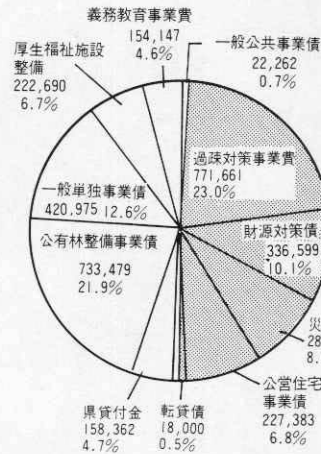


歳入の内訳

単位千円



起債の内訳



交付税と県支出金・使用料等の特定財源などがある起債

昭和60年度合川町各会計歳入歳出決算総括表

会計別	予算額	収入済額	支出済額	歳入歳出差引額
一般会計	3,027,784,000	3,038,809,455	2,992,769,896	46,039,559
国民健康保険特別会計	473,487,000	460,108,042	456,575,809	3,532,233
国民健康保険診療所特別会計	251,611,000	247,428,025	246,735,068	692,957
簡易水道施設事業特別会計	243,822,000	243,123,490	243,123,490	0
老人保健特別会計	446,343,000	438,236,333	446,336,670	△ 8,100,337
墓園特別会計	3,563,000	54,600	3,450,195	△ 3,395,595
宅地造成事業特別会計	415,478,000	416,541,156	414,961,262	1,579,894
合計	4,862,088,000	4,844,301,101	4,803,952,390	40,348,711

普通建設及び災害復旧事業の状況

- 新農業構造改善事業..... 1億7,300万7千円
カントリー能力増強・合川町農業総合指導センター整備ほか
- 農村総合整備モデル事業..... 1億2,060万円
農道2路線・集落道路2路線・集落排水施設1施設・雨水排水2路線ほか
- 山村林業構造改善事業..... 5,985万2千円
林産物加工品等展示販売施設ほか
- 間伐実施計画促進事業..... 16万1千円
- 公有林整備事業..... 5,883万9千円
補植 3.9ha 下刈 245.2ha 間伐 220.6ha
校打 115.2ha その他保育23.8ha
- 除雪機械購入..... 1,319万円
- 町道摩当沢線..... 4,581万4千円
- 公営住宅建設事業..... 7,670万8千円
- 消防施設整備事業..... 1,213万円
- 教育参考林用地取得..... 171万5千円
- 焼却場取付道路..... 98万円
- 合川農村勤労福祉センター..... 5,848万5千円

- 三期山村振興事業..... 68万8千円
- 養蚕振興対策..... 359万1千円
- 農道整備事業..... 46万8千円
- 農産物処理加工施設..... 226万円
- 地域農業総合振興..... 160万1千円
- 大豆乾燥調整施設..... 94万5千円
- 農道整備(業務委託)..... 974万5千円
- 阿仁川筋農免農道..... 1,122万9千円
- 県単上杉溜池整備..... 294万4千円
- 県単下杉溜池整備..... 196万1千円
- 県営土地改良総合整備..... 50万円
- 県営上杉溜池整備..... 100万7千円
- 林道工事..... 83万4千円
- 町道深沢線..... 722万4千円
- 町道八幡笠線..... 6,433万円
- 町道西根田線..... 40万円
- 町道中学校線..... 15万円
- 防災無線..... 57万7千円
- 教員住宅建設費..... 1,173万7千円

- 学校プール補修工事..... 140万円
- 中学校施設整備..... 208万1千円
- 野球場施設整備..... 226万円
- 給食ボイラー設置工事..... 75万円
- 土地取得費..... 5,113万円
- 合川西部地区農免農道..... 1,050万円
- 合川西部2期地区農免農道..... 1,016万6千円
- 農業施設等災害復旧費..... 2,088万1千円
- 公共土木施設災害復旧費(過年災)..... 910万7千円
- 公共土木施設災害復旧費(現年災)..... 1億1,693万2千円
- 学校施設災害復旧費..... 763万3千円

九月町議会
 可決された
 議案から
 △教育委員会に木村仁兵衛氏(現教育長)を再任することに同意しました。
 △昭和六十一年度補正予算



町長日記から

秋も深まり、好天が続く、稲作は心配したよりも好転している。
 五日(日)、どうも木戸石八幡地区簡水に漏水が出たり気泡が立ったりするので、水源が問題だと思ひ、担当課長らを自宅へ呼び出した。意外にもその時、東地区も機械のトラブルがあつて断水。配水池が空っぽになつて大野台地区の水道が止まつていた。

直ちに消防署から給水車を動員。又、技術者を呼び、ようやく夜十一時頃、道水可能となつた。東地区は、能力の九〇%を越え、安全のため自動式に、機械が停止する仕組みになつてゐるわけだ。木戸石八幡地区は、水源が二メートル以上も下つてゐる翌六日、県を通じて厚生省へも連絡。緊急な水源確保と暫定的に、一部、東地区からの補給について協議中だ。それにしても各家庭や工場に心配をかけたし、日曜日に動員された建設課と消防署には、苦勞をかけてしまった。

(義)

一般会計で災害復旧費二千五百八十四万二千円、土地取得費で千五百九十二万六千円などを追加しました。
 △工事契約の承認
 農村整備モデル事業兼沢集落排水施設の工事契約の締結が承認されました。

できごと いろいろ



熱戦に大声援

当町でバスケット県大会

才十三回全日本バスケットボール選手権秋田県大会が、九月二十日から三日間、当町町民体育館で開かれました。大会には県内の社会人クラブチーム二十五チームが参加。県代表めざして、熱戦が繰り広げられました。長身選手のすばらしいプレーなどに、観覧席からは大声援。協力した合川中学校、合川高校生の皆さんも「身近な目標ができてよかった」と熱心にプレーを見守っていました。

安全運転守ってね

南小推進隊で街頭指導

秋の交通安全期間中の九月

喜びのテープカット

西部農免農道二期の竣工式

合川西部地区農道の二期工事(三里・羽根山間)が完成し、九月二十三日、竣工式が行われました。同農道は天然秋田杉の搬出に利用された旧森林軌道の跡地。農作業や農産物の搬出のため、その整備が求められていました。昭和五十六年から県営事

業で農免農道として着工。来年度、二ツ井・森吉線木戸石地内(高長橋)までの二期工事が完成する予定で、産業・生活道路として活用されることとなります。竣工式では地域の人たちの拍手に包まれて、三里側入口でテープカット。マイククロパスなどの車輛で、走



地域産業道路の竣工を祝う歓声を背にテープカット

二十四日、合川南小学校交通安全推進隊の皆さんが、街頭指導を行いました。手作りの標語しおりを配って、一台一台の車輛に安全運転を呼びかけ。早朝の緊張感あふれる児童の声に、改めてシートベルトをかけ直す姿も見られました。

心開き合う交流会

エコーハイツ

町内お年寄り

九月二十九日、町内一人暮らし老人と、大野台エコーハイツ入所者の交流会が開かれました。

午前中は、大野台勤労福祉センターでスポーツ大会。民謡体操で始まり、ジャンケン



関所破り、魚つり競争などで楽しみました。大野台ハイランドでキリタンボを食べながら歌や踊りに歓声。「これからも友だちづき合いを」と、なごやかな一日でした。

第五回

町ゲートボール大会

へ九月二十九日

参加三十四チーム・準々決勝 上杉A 18-8 増沢B 三里A 17-17 駅前B 上杉混合 20-12 駅前A 増沢A 13-9 木戸石C 準決勝上杉混合 16-13 上杉A 三里A 13-10 増沢A 決勝上杉混合 19-8 三里A

大空に

羽ばたき高く

東保育園児き放鳥

十月七日、大野台地区の山林で合川東保育園の皆さんがきじを放鳥しました。

この放鳥は合川町猟友会が県の協力を受けて行っているもので、毎年、町内保育園児が近くの山林で実施していま

り初めを行いました。

す。幼鳥を手渡された園児たちは、こわごわの表情。空高く飛び立つ姿に「元気に育つてね」と声をかけていました。

広場いっばいに

喜びの集い

大野台の里開園祭

総合福祉施設大野台の里の「開園祭」が十月八日、同施設広場で開かれました。開園祭では優良職員の表彰などを行い、一層の発展を誓い合いました。

この行事は、里の収穫感謝祭を兼ねた秋の恒例行事。広場いっばいに設けられた食事コーナーや、催し物コーナーをまわり、各施設からの芸能発表などを楽しんでいました。

合高フエン団体優勝

木村選手アジア

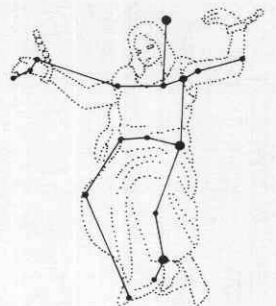
大会で銅メダル

韓国で開かれた第十回アジア競技大会フエンシングに出場した木村良彦選手(下杉)は団体戦で三位になり、銅メダルを獲得しました。

また、第四十一回団体に出場した合川高校男子フエンシングチームは初戦から決勝戦まで完勝。春の全国選抜大会とあわせて全国優勝を達成しました。



木村選手と団体出場三選手があいさつに来庁



季節の星座
十一月中旬、午後九時ごろ頭の真上に見えます。

アンドロメダ座

このコーナーでは私たちのくらしを県内市町村と比べ統計数字で探ってみます。

県内三三三三統計

刑犯発生率 (人口千人当)	
①能代市	16.83
②鷹巣町	16.30
⑦合川町	6.64
⑧比内町	5.88
⑨東由利町	0.69

県内では戦後の混乱期から減少し続けていた犯罪件数が、ここ数年、増加傾向にあります。増加が目立つのは窃盗犯で、特に車・自転車泥棒と車上狙いが増加。女性、少年、高齢者の犯罪が増えています。

がんばっています ヤンク



三里 福岡久美子さん 22才

(達也さん次女 家族 父・母・祖父母)

仕事は

大野台の高橋機工(株)で事務の仕事をしています。若い女性には私だけですので、いろいろな仕事がありますが、私がいらないと、できない仕事もありますので責任があります。月末の集計がたいへんで、終わると、ほっとします。

趣味は

ソウル・ロックなど洋楽つばいのが主でボール・ヤンクが好きです。秋田市まで車で、一時間ちよつとかかりますが、コンサートを聴きに行ったりします。テニスを少し習いましたが、うまくありませんでした。

夢は 友だちをいっばい呼んで、さわぎたいと思います。上司から一言「無理に欠点を探すと、気分がムラがあることですよ。明るく気さくで仕事をテキパキとこなす優秀な人です。」

クイズ6

いいのかな?



交差点を右に曲がろうとすると、対向車が「どうぞ」と合図したので、急いで右折した。(よい・わるい)

解説 答—わるい。「どうぞ」と合図を送った車の横に、危険がひそんでいることがあります。歩行者、自転車、バイクなどが死角に入って、大事故につながる危険があります。こうした危険は、追い越しの場合にもあります。前の車の左折の合図を見て、追い越しをしようとする対向車が来た経験はありませんか。車と車の合図にはルールがありませんから、正確な意志は伝わりません。安全を確認するのは、運転者の責任です。

わるいのかな? 交通安全 あいさつに来庁

18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 31 30 29 28 27 26 25 24 23 22 21 11 10 月 日 土 金 木 水 火 月 日 土 金 木 水 火 月 日 土 金 木 水 火

さわやか君

西村 宗



新郵便局舎竣工式

町産業文化祭

阿仁川筋農免道路着工式

秋田内陸線開業式
献血車来町

町綱引大会開会

献血車来町

国民年金

出稼ぎのときは届出を

農業をしている人が出稼ぎなどの勤めに出ると、国民年金の加入の種類が変わりますから手続きが必要です。さらに奥さんが健康保険の被扶養者に認定されると、奥さんの国民年金の手続きも必要になります。出稼ぎが終わると、

第十一回産業文化祭

講師に 川邨文一郎氏

才十一回産業文化祭は十一月八、九日、町民健康広場各施設を主会場にして開かれます。あなたも出品・あなたも参加——産業文化祭にむけて幅広く準備が進んでいます。記念講演「これからの福祉と地域社会」 講師 川邨文一郎氏(登別厚生年金病院院長札幌医大名誉教授 詩人) 昭和二十七年札幌医大教授



となられ、昭和五十三年から同大学副学長兼付属病院長。医学専門分野で国際的な活躍をされるとともに、詩人として

情報 50歳 ぼん

今月の納期 固定資産税才3期

財産を相続したら税金は?

相続や遺贈によって、亡くなった人(被相続人)の財産をもらった人(相続人)には相続税がかかります。相続税の申告は、被相続人が死亡した日の翌日から六カ月以内に、被相続人の住所地の税務署にすることになります。また、納税も申告期限と同じ日までにすることになっていきます。詳しくは、役場財政課または税務署にお尋ねください。

秋田内陸線

十一月一日スタート

阿仁合線が十一月一日から秋田内陸縦貫鉄道(株)の秋田内陸線になります。合川駅でデビューカット。記念キップ、テレホンカードの販売などが行われます。みんなの鉄道として、利用ください。記念乗車券 Aセット・Bセット・それぞれ八百四十円 記念入場券 三百二十円 テレホンカードは役場窓口で。記念乗車券・入場券は役場窓口または、秋田内陸線移行後各駅に申し込み下さい。合川駅前開業行事 テープカット、林り子熱唱会(鷹巣駅より車内で)合川中学校生徒による合中太鼓。十一月一日・午前九時三十分から。十一月一日から秋田内陸線はダイヤが改正されます。また国鉄もダイヤ改正があります。

金田耕二郎さんに

交通栄誉章

金田耕二郎さん(西根田53才)に東北管区警察局長・東北交通安全協会会長表彰が贈られました。金田さんは交通安全協会南部会長で、日常的な安全運動への努力が讃えられたものです。

11月1日からシートベルト未着用が違反になります。



シートベルト着用は、昨年からの義務付けられていますが、11月1日から、一般道路でも反則点が課せられます。運転席と助手席の人は、必ずシートベルトをしめましょう。

忘歳時記 たき火

春日和(こはるびより) 小と呼ばれる、つかの間の暖い数日が続く、落葉が乾いて、たき火を楽しむことができます。月たき火だたき火だ落葉たき火と、幼い日に口ずさんだ歌を、思いだす人もいることでしょう。秋の火災予防運動は、十一月二日からです。全国的には十一月二十六日からですが、その頃には北国の平野部にも雪が舞い降りて来ます。たき火は、たばこの火、こんろの火を抑えて、全国の火災発生原因の第一位の火です。



森吉警察署木戸石派出所が十月三十日から木戸石字山の下一一八一に移動します。

善意のご寄付 敬称略

- ▷香典返しにかえて▷ 齊藤 勝義 川 井 (故父 正雄) 伊東 清治 杉山田 (故母 キエ) 福岡 正志 三 里 (故兄 茂幸) 吉田幸一郎 川 井 (故父 幸助) 佐藤 清憲 木戸石 (故父 清吉) 齊藤 充 新田目 (故父 信一) 坂上市太郎 上 杉 (故妻 キエ) 杉淵千代實 増 沢 (故父 西三郎)

- ▷一般寄付▷ 小笠原洋品店 小笠原紀雄(駅前) ▷広報郵送料として▷ 成田 啓五 水戸市石川一丁目 ▷物品寄贈▷ 桃栄寿クラブ一同 ぞうきん 佐藤 長七(木戸石) 西洋紙

慶弔だより

9月届

- ▷お誕生おめでとうございます 坂 上 正 登 羽根山 忠秀 長男 杉 淵 絢 や也 増、沢 一弘 長男 松 橋 愛 み美 摩 当 厚生 二女 工 藤 裕 輔 上 杉 一也 長男 佐々木 美希子 木戸石 恒 長女 鈴木 紗貴子 福 田 衛 二女 桜 庭 雅 寿 木戸石 靖弘 二男 後 藤 義 典 駅 前 一義 長男 安 部 司 増、沢 修 二男

- ▷謹んでおくやみ申し上げます 伊 東 キ エ 杉山田 清治 母 畠 山 省之助 木戸石 本人 妻 坂 上 キ エ 上 杉 市太郎 母 沢 藤 ナ ヲ 木戸石 孝一 母 成 田 康 央 李 岱 公策 二男 佐 藤 清 吉 木戸石 本人 父 吉 田 幸 助 川 井 幸一郎 父